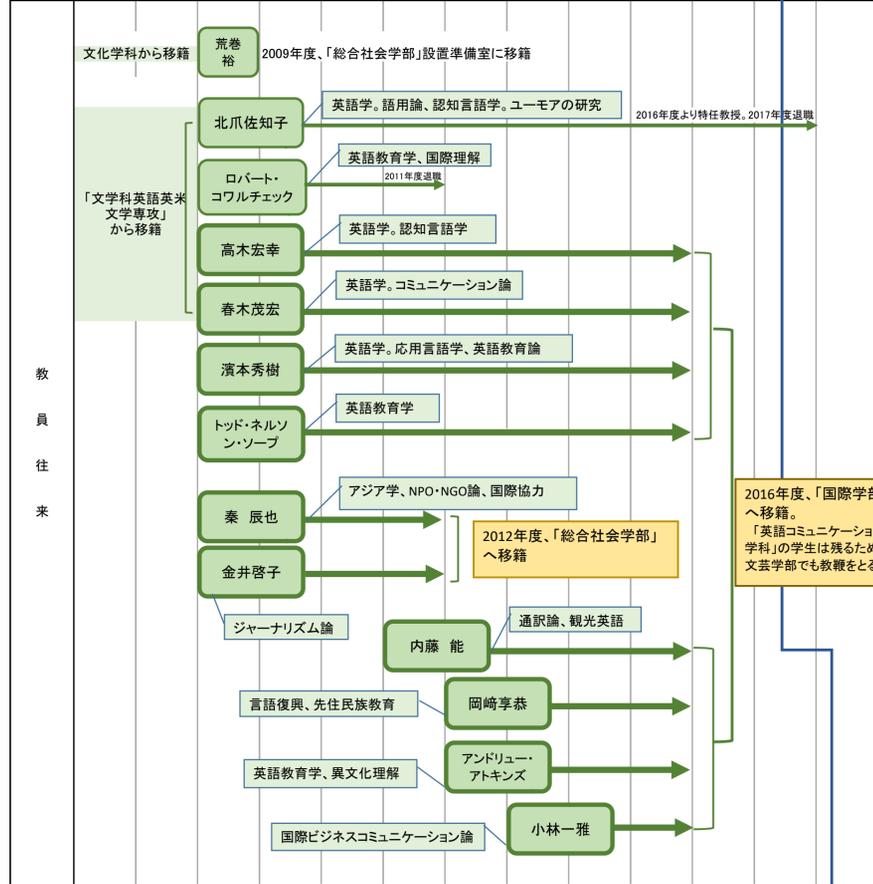


英語コミュニケーション学科

	平成18年度 2006	平成19年度 2007	平成20年度 2008	平成21年度 2009	平成22年度 2010	平成23年度 2011	平成24年度 2012	平成25年度 2013	平成26年度 2014	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017	平成30年度 2018
トピックス			◇◇ 英語多文化コミュニケーション学科開設 派遣（ア・ユリス・フォーラム）に学生を	◇ アジア・ユリス・フォーラムに学生を	◇ アジア・ユリス・フォーラムに学生を		◇ 学科名を「英語コミュニケーション」に改称	◇ 北爪 佐知子教授が中央図書館長に就任	◇ 北爪 佐知子教授が学校法人近畿大学理事に就任		◇ 国際学部へ統合		◇ 「英語コミュニケーション学科」の学生を中心として近畿大学でJEMUNが開催される



写真資料・その他

◇「英語多文化コミュニケーション学科」の開設、2008年  
「英語多文化コミュニケーション学科」は、「文学科英語英米文学専攻」から分かれて、英語によるコミュニケーション能力の訓育と国際理解・国際協力の促進を主とする、文芸学部四つ目の学科として、2008年に発足した。この新学科によって、英米文学の研究と言語学ないし実践的英語教育の分野の区別が明確になった。

◇「英語コミュニケーション学科」への名称変更、2012年  
2012年、新学部として「総合社会学部」が設立され、国際協力(NGO, NPO)、ジャーナリズム等の分野が新学部に移ることとなった。それに伴い、学科名称がより簡明な「英語コミュニケーション学科」に改められ、その下で通訳やビジネス英語の分野がより充実されることとなった。

◇「日本英語模擬国連」JEMUN (JAPAN ENGLISH Model United Nations)  
「日本英語模擬国連(JEMUN)」は、学生が各国の大使を模して実際の国連の会議のように議論や交渉を重ね、現代国際社会が抱えている問題の解決策を導く会議である。進行はすべて英語で行われ、国際社会の様々な課題を深く理解できるグローバル人材の育成を目標としている。



模擬国連の様子